

主題：神の奥義の執事

メッセージ 18

召会——キリストの復活の命で構成された有機体

聖書：ヨハネ 11:25. 使徒 2:24. エペソ 1:19-23. 2:6. ピリピ 3:10

- I. 召会は「復活的」です。すなわち、召会は完全にキリストの復活の命のものであり、またその中にあります——ヨハネ 11:25. 使徒 2:24. エペソ 1:19-23. ローマ 1:3-4. 4:24-25. 6:4-5, 8-9. 8:11, 34. 12:4-5. 16:1, 4, 16 :
- A. キリストが彼のすべてを含む死を通して旧創造全体を終わらせた後、召会が彼の復活の中で生み出されました——I ペテロ 1:3. エペソ 2:6, 21-22 :
1. 召会はキリストの復活の中で、復活したキリストによって創造された新創造です——II コリント 1:1. 5:17. ガラテヤ 1:2. 6:15。
 2. 召会は完全に復活の中にある実体です。それは天然のものではなく、旧創造のものでもありません——エペソ 1:19-23. 2:6。
- B. 「神は召会を、死に耐え得る存在として見ておられます。ハデス [陰府] の門は召会に開かれています、ハデス [陰府] は召会に勝つことはできず、召会を閉じ込めることはできません。ですから、召会の性質は復活です」(教会の正統性)。
- C. 金の燭台は、キリストのからだとしての召会を予表し、復活の命としてのキリストを描写して、生長し、枝を出し、芽を出し、花を咲かせて光を輝かします——出 25:31-40. 民 17:8. 啓 1:11-12。
- D. 宮であるイエスの体は十字架上で壊され、小さく弱かったのですが、復活におけるキリストのからだは巨大で力強いのです——ヨハネ 2:19-22. I コリント 3:16-17. エペソ 1:19-23。
- E. ヨハネ第 12 章 1 節から 11 節で、キリストの復活の命の結果としての宴席の家は (11:25)、召会生活の縮図です。
- II. キリストのからだとしての召会のために、わたしたちは絶対にキリストの復活の命の中にいなければなりません——25 節. ピリピ 3:10 :
- A. わたしたちの天然の命において、また旧創造において、わたしたちはからだではありません。わたしたちがからだであるのは、キリストの復活の命によって生み出された新創造においてです——II コリント 5:17. エペソ 1:19-23 :
1. キリストのからだは復活の中に、すなわち、その霊の中に、霊なるキリストの中に、究極的に完成された神の中にあります——ヨハネ 7:39. II コリント 3:17. マタイ 28:19。
 2. 復活の実際は、命を与える霊としてのキリストです——ヨハネ 11:25. 20:22. I コリント 15:45 後半。
- B. 復活の原則は、天然の命が殺され、それに代わって神聖な命が起き上がることです。わたしたちは、天然の命によって生きるのではなく、内側の神聖な命によって生きるとき、復活の中にあります——II コリント 1:9. ピリピ 3:10-11。
- C. わたしたちは復活の中で生きるために、神を復活の神として知り、経験し、獲得する必要があります。復活の神が働くとき、彼の命と性質がわたしたちの存在の中に

造り込まれます—Ⅱコリント 1:8-9, 4:14, 16. ガラテヤ 4:19 :

1. わたしたちの天然の能力は十字架によって対処されて、復活の中で有益なものとなる必要があります。復活の中で神聖なものがわたしたちの能力の中に造り込まれて、神に満ちるものとなります—ピリピ 3:10-11。
 2. わたしたちは復活の中で、「ツロ」と「ダン」から「ナフタリ部族」への奥義的な転換を経験する必要があります—歴代下 2:14. 列王上 7:14. 創 49:21。
- D. 復活の中で生きるとは、神の恵みによって生きることです。恵みとは、復活したキリストが命を与える霊と成って、手順を経て究極的に完成された三一の神を復活の中でわたしたちの中にもたらし、わたしたちの命また命の供給となり、わたしたちが神の建造のために復活の中で生きるということです—Ⅰコリント 15:10, 45 後半. 3:9, 16-17。
- E. わたしたちが復活の中にないどの働きを行なっても、命を与える霊はそれを尊びません。その霊はただ、復活の中にあるものだけを尊びます—15:45 後半, 58 :
1. わたしたちは主に対する奉仕の中で、天然の熱心さを拒絶し、天然の愛情を制御しなければなりません—レビ 10:1-11. マタイ 10:37-39。
 2. 芽を出すことは、神の与えられた務めの中で、権威のために、神に受け入れられるものとしての復活におけるキリストの経験を表徴します—民 17:8。
 3. 神の民の間のリーダーシップは、復活の命としてのキリストご自身でなければならず、それは芽を出し、花を咲かせ、アーモンドを実らせて、神の民を養います—8 節。

Ⅲ. キリストの復活の命におけるキリストのからだとしての召会は、キリストの復活の力の倉庫また貯蔵庫です—エペソ 1:19-23. ピリピ 3:10 :

- A. わたしたちはキリストの復活の力を知る必要があります—エペソ 1:19. ピリピ 3:10 :
1. 主イエスは復活の中ですべての障害、すべての中で最大の障害である死をさえ突破しました—ローマ 6:9. 啓 1:18. エペソ 1:19-20 :
 - a. 死は最大の制限ですが、復活は死を征服しました。
 - b. 復活はすべての中で最大の力です—使徒 2:24。
 2. 復活の力はイエス・キリストの霊の中にあります—ピリピ 1:19. 3:10。
 3. エペソ第 1 章 19 節から 20 節は、信じるわたしたちに働く彼の力の超越した偉大さについて語ります。これは、キリストを死人の中から復活させることを通して、キリストの中で神によって現されます。
- B. 召会は、神が彼の力強い大能の活動を示す場所です。それは、神がキリストを死人の中から復活させることにおいて、彼の中で活動させた力にしがっています—19-20 節 :
1. 召会は性質においてだけでなく、力においても復活したキリストと同じです—19-23 節. 3:16. 6:10。
 2. 召会は復活におけるキリストと同じであり、キリストと同じように無制限で勝利を得るべきです—1:19-23。